



大幸薬品

2024年12月期 (FY2024) 第3四半期 連結決算報告

2024年11月

大幸薬品株式会社

証券コード：4574

1. 第3四半期 連結決算業績

2. 第3四半期 セグメント別事業概況



1. 第3四半期 連結決算業績

連結経営成績

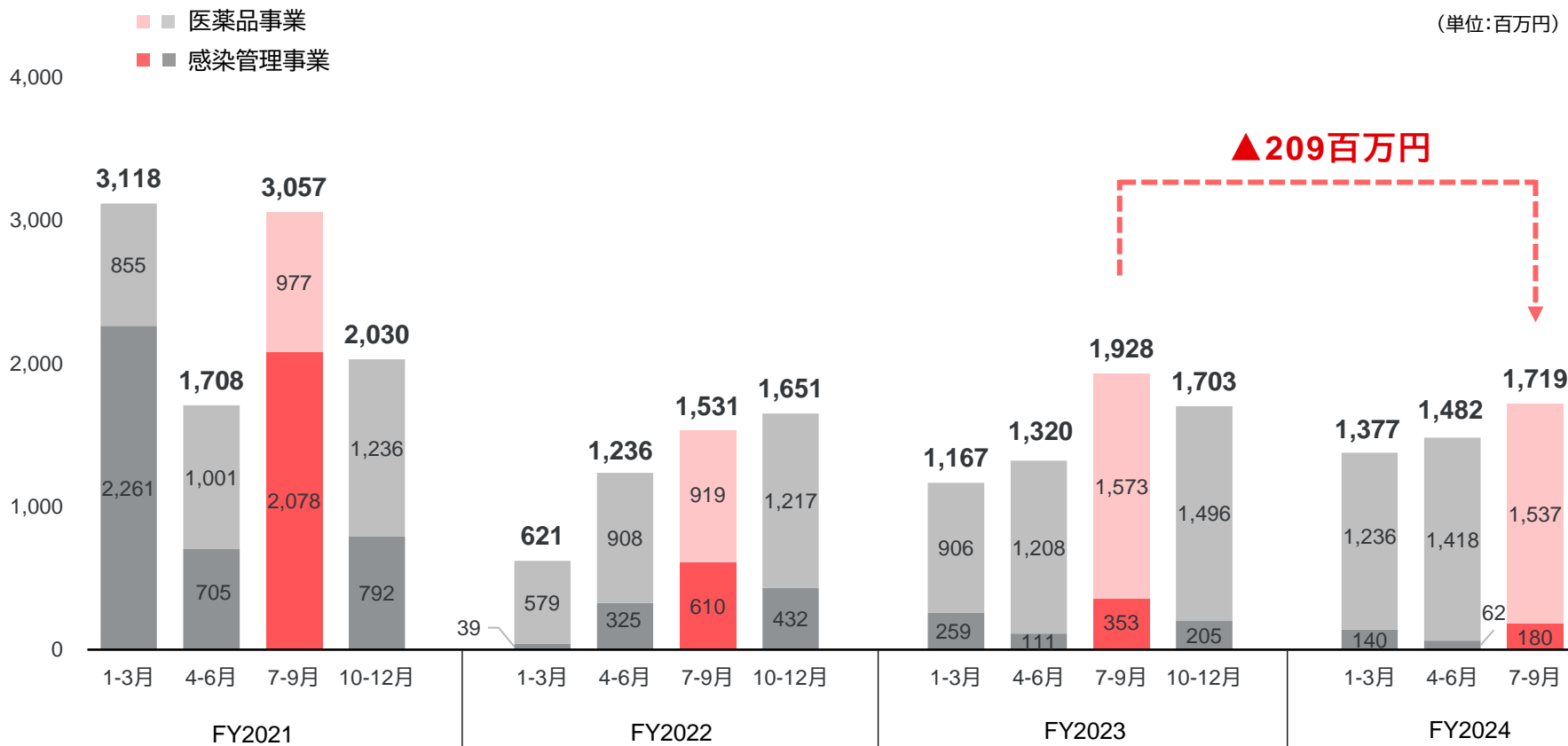
- 医薬品事業における、堅調な需要と供給体制の強化が売上高を牽引
- 期初からの継続的なコスト管理等により収益体質は引き続き改善

(単位:百万円)

	FY2023		FY2024		増減額	増減率
	第3四半期 累計実績	売上比	第3四半期 累計実績	売上比		
売上高	4,417	-	4,579	-	+162	+3.7%
売上総利益	1,791	40.5%	2,715	59.3%	+924	+51.6%
販売費及び一般管理費	2,235	50.6%	1,988	43.4%	△246	△11.0%
営業利益	△444	△10.1%	726	15.9%	+1,171	-
経常利益	△589	△13.3%	705	15.4%	+1,294	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△562	△12.7%	714	15.6%	+1,277	-

連結売上高推移 (四半期)

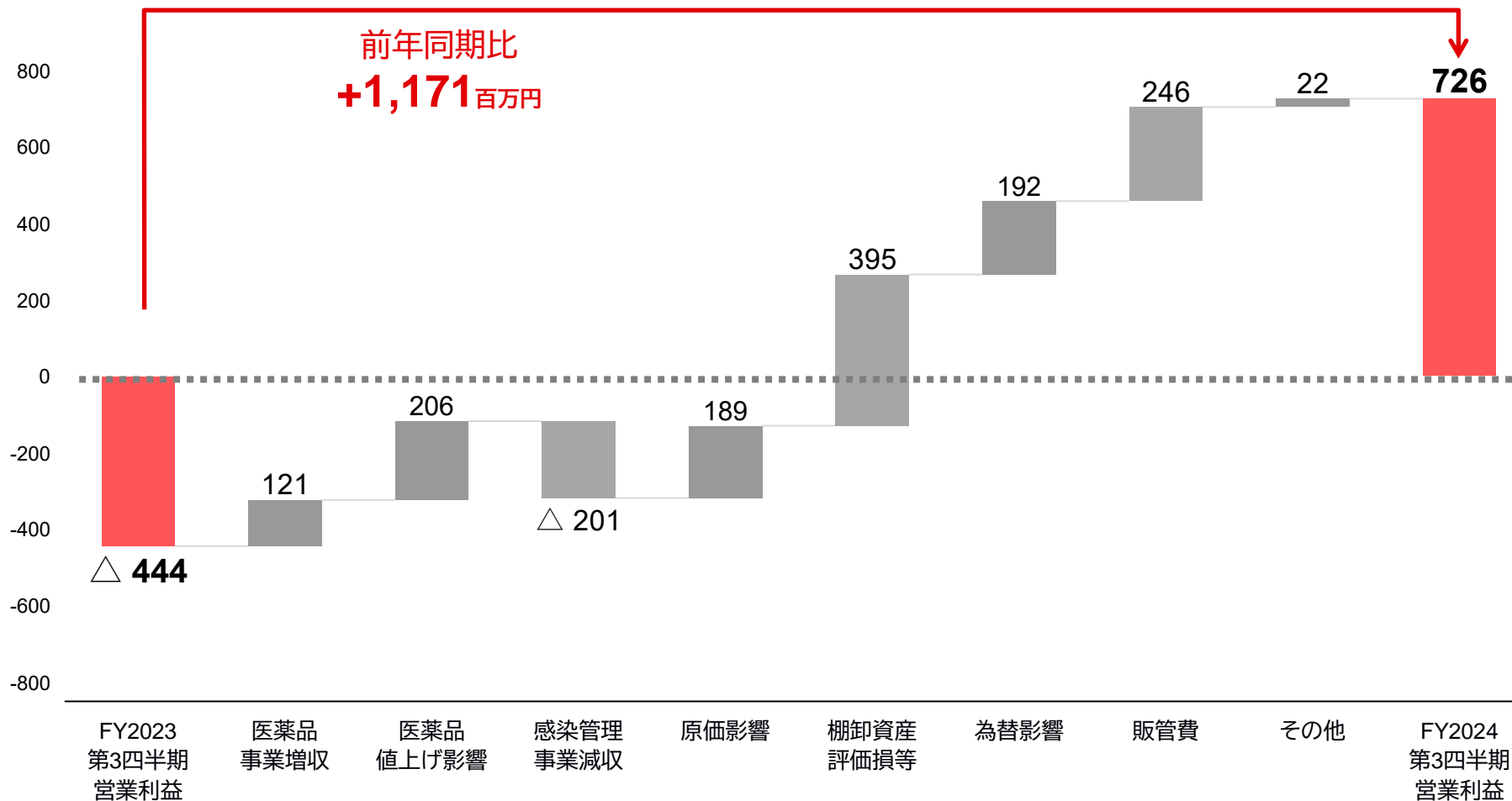
- 医薬品事業は主力2製品の出荷価格値上げ(5月)により四半期では販売数量が減少
- 感染管理事業は市場需要の低迷により減収



営業利益の変動要因

- 医薬品事業の増収影響と販管費の圧縮に加え、為替変動の影響も受けて増益
- 原料・資材等の値上げ影響があるものの、操業度向上や減価償却費の減少により原価改善

(単位:百万円)



販売費及び一般管理費

- 販売費の一部後ろ倒しや研究開発費の未消化があるものの、販管費全体では継続的なコスト低減施策により前年同期比で246百万円の減少

(単位:百万円)

	FY2023		FY2024		増減額	増減率
	第3四半期 累計実績	構成比	第3四半期 累計実績	構成比		
販売費及び一般管理費合計	2,235	-	1,988	-	△246	△11.0%
販売費	466	20.9%	477	24.0%	+11	+2.5%
広告宣伝費	193	8.6%	287	14.5%	+94	+49.0%
販売促進費	123	5.5%	86	4.3%	△36	△29.9%
運送費	149	6.7%	103	5.2%	△46	△30.7%
人件費	872	39.0%	881	44.3%	+9	+1.1%
その他経費	897	40.1%	629	31.6%	△267	△29.8%
研究開発費	173	7.8%	115	5.8%	△58	△33.7%
支払手数料	246	11.0%	224	11.3%	△22	△9.1%

経常利益・四半期純利益

- 医薬品事業における2工場体制化に伴う生産設備の一部除却により、減損損失228百万円を特別損失に計上

(単位:百万円)

	FY2023 第3四半期 累計実績	FY2024 第3四半期 累計実績	前期比	増減要因等
営業利益	△444	726	+1,171	
営業外収益	93	36	△57	主に為替差益の影響
営業外費用	238	57	△181	主に操業停止関連費用の減少
経常利益	△589	705	+1,294	
特別利益	163	200	+36	受取補償金 200百万円
特別損失	110	232	+121	医薬品事業 生産体制の再編 減損損失 228百万円
税金等調整前四半期純利益	△537	673	+1,210	
法人税、法人税等調整額	25	△41	△67	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△562	714	+1,277	

■ 利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加等により純資産は増加

(単位:百万円)

	FY2023 期末	FY2024 第3四半期	前期比	増減要因等
流動資産	9,109	8,636	△472	
現金及び預金	5,484	4,774	△709	
売上債権	1,985	2,006	+20	
棚卸資産	1,374	1,706	+332	医薬品在庫 1,515百万円 感染管理在庫 177百万円
固定資産	4,111	4,501	+390	
資産合計	13,220	13,137	△82	
流動負債	3,046	2,453	△593	
固定負債	3,433	2,619	△813	長期借入金の返済等
純資産	6,739	8,064	+1,324	四半期純利益の計上
負債純資産合計	13,220	13,137	△82	
自己資本比率	51.0%	61.4%		



2. 第3四半期 セグメント別事業概況

セグメント別事業概況

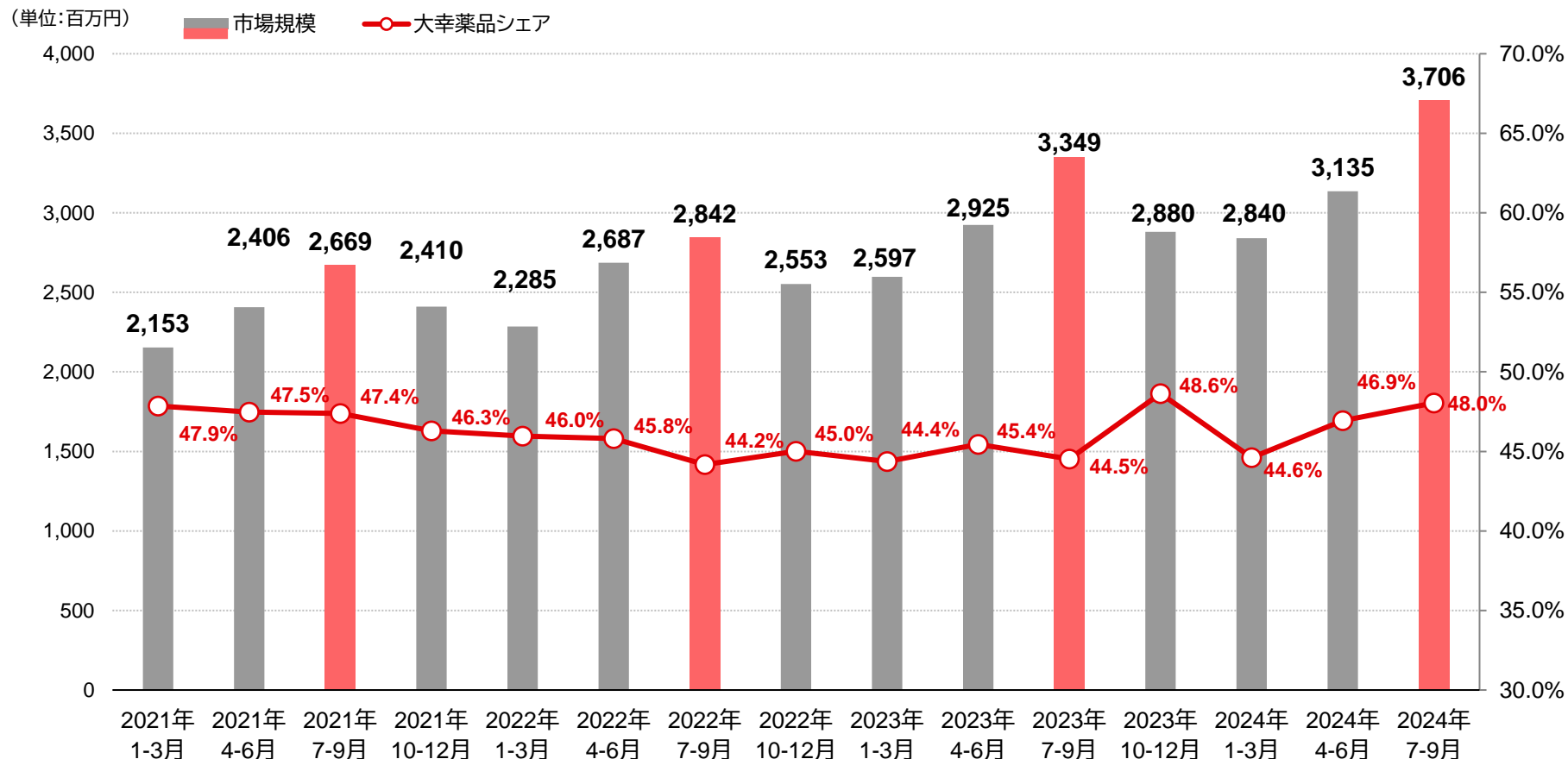
- 医薬品事業 : 国内、海外事業とも増収により、セグメント利益も増益
- 感染管理事業 : 売上は減少も、費用抑制により損失幅は改善

(単位:百万円)

		FY2023 第3四半期 累計実績	FY2024 第3四半期 累計実績	増減額	増減率
医薬品事業	売上高	3,688	4,192	+503	+13.6%
	セグメント損益	955	1,569	+613	+64.3%
	利益率	25.9%	37.4%	-	-
感染管理事業	売上高	724	383	△340	△47.0%
	セグメント損益	△643	△232	+411	-
	利益率	△88.9%	△60.6%	-	-
その他事業	売上高	4	4	△0	△4.3%
	セグメント損益	△17	△7	+10	-
	利益率	△405.6%	△169.5%	-	-

- 国内止瀉薬市場は対前年同期比(1月-9月)で109.1%とコロナ前の水準を上回って推移
- 今夏の記録的な猛暑のなか堅調な需要を受け当社シェアは48.0%に増加

国内止瀉薬市場



※出所:株式会社インテージSRI+、店頭小売価格ベース

■ セイロガン糖衣Aと正露丸クイックCは出荷制限の解除により対前期比で順調に増加

製品カテゴリー別売上高

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024	増減額	増減率
	第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績		
国内医薬品事業売上高	2,459	2,640	+181	+7.4%
正露丸	1,585	1,598	+12	+0.8%
セイロガン糖衣A	1,052	1,128	+76	+7.3%
正露丸クイックC	168	236	+67	+40.2%
その他 ※	60	78	+17	+29.4%
返品・値引・協賛等	△407	△400	+6	-

※ 整腸薬「ラッパ整腸薬BF」、止瀉薬「ピシャット」

正露丸



セイロガン糖衣A



正露丸クイックC



ラッパ整腸薬BF



ピシャット下痢止めOD錠



- 製造スケジュール調整により遅れていた中国、香港向けの供給を一部再開したことにより増収
- 出荷調整の影響はあるものの、概ね計画通りで進捗

地域別売上高

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024	増減額	増減率
	第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績		
海外医薬品事業売上高	1,229	1,551	+322	+26.2%
中国	649	542	△106	△16.4%
香港	348	748	+400	+114.8%
台湾	208	244	+35	+17.1%
その他対象エリア ※	84	73	△11	△13.2%
返品・値引・協賛等	△61	△57	3	-

※ 米国、カナダ、タイ、モンゴル等

SEIROGAN®

正露丸



セイロガン糖衣A



- 市場の縮小傾向に伴い一般用・業務用は引き続き低調に推移
- 売上規模に応じたコスト管理等、収益性改善の強化によりセグメント損益は改善

対象顧客別売上高

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024	増減額	増減率
	第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績		
感染管理事業売上高	724	383	△340	△47.0%
国内一般用	472	337	△135	△28.6%
国内業務用	335	135	△199	△59.5%
海外	60	23	△36	△60.8%
返品・値引・協賛等	△144	△113	+30	-

クレベリン



置き型2ヵ月用



置き型1ヵ月用



スプレー250ml



ミニスプレー



大幸薬品

将来情報に関する注意事項

当資料に記載されている将来情報は、種々の前提に基づくものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません